

【蛭川地区】 ◆各会場で寄せられた主な意見とそれに対する市の見解

問	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンクリートの打ちっぱなしの壁や柱で、建物のデザインが全体的に堅い印象を受けました。家具などはもっと木製のものを使って、柔らかい感じにしては。
答	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンクリート打ち放しでも杉の板目を付けるなど、工夫をしています。 ・ 家具を全て木製にするのは経費上難しい。スチール製本棚でも木の感じが出るよう工夫しています。 ・ 緊急時には1階は避難場としても利用でき、そのための照明を賄えるだけの太陽光発電と蓄電（20kw）ができるようになっていきます。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽光発電は、もっと大きくできませんか。
答	<ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽光発電パネルは値段も張るので、必要以上大きくはできません。 ・ 光熱費が一番費用がかかるのは、冷暖房に必要な電気代です。 ・ 電気代の基本料金は、電気使用量が一番多い日に準じて1年間の月額が決まります。 ・ 太陽光発電した電気は、通常は蓄電して夜間の照明に回しますが、例えば夏場の冷房で一番電力を消費する時は蓄電せずに冷房に回すことで、電力使用量の1番ピーク時に電力会社から買う電気量を抑える（ピーク・カット）ため、結果として年間の電気代を抑えることができるなど、いろいろな節電の工夫をしています。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットは使用できますか？
答	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公衆無線 LAN を配置します。有線もいくつか使えるよう検討中です。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き抜けにスペースを取り過ぎていてもったいないように思えますが、光の関係などで必要なのですか。
答	<ul style="list-style-type: none"> ・ 吹き抜けを利用して、光や風を取り入れるように工夫してあります。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経費や天候を考慮して、地熱発電を検討してみてもはどうでしょうか。
答	<ul style="list-style-type: none"> ・ それも検討しましたが、設備投資費が高く、あきらめました。 ・ 蓄電池は実証試験中ですが、比較的安く導入できそうです。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今まで出た質問やコメントを聞いていると、既に工事が始まっている今ではどれも実現不可能なものばかり。今さら説明会で意見をもらっても、くみ取ることはできません。 ・ これは今までこういう機会を設けなかった市役所の落ち度。正直な話、蛭川には図書館もあり、わざわざ中央館には行きません。行っても交通の便の良い恵那市の図書館へ行きます。 ・ 中津川の駅に直行で行けるバスなど、きちんと考えていますか？
答	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明会が遅くなったのは申し訳なく思います。ただ、説明会は今後も何度やっても良いと思いますので、またご意見をお願いします。 ・ 地域のコミュニティバスについては、きちんと考えていかなければいけません。 ・ 蛭川地域から市中心部への直行バスの運行については、地域の要望を受け、バス会社にもお願いしていかないといけない。今後の課題です。 ・ 新図書館も、まずは市民の皆さんに見てもらい、来てもらう機会を持つことが必要ですし、そういう機会を作っていかなければいけません。 ・ 中央図書館は済美図書館の支援をし、済美図書館からも中央図書館に力を貸していただく、中央館と地域館の連携も考えていければと思います。